

教科	算数	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的
1. グラフと ひょう	3	・身の回りの数量を分類整理して、簡単なグラフや表に表すことができる。 ・身の回りの数量を分類整理し、それを表に表すことができる。 ・身の回りの数量を分類整理し、それを表に表すことができる。 ・身の回りの数量を分類整理し、それを表に表すことができる。	・簡単な事柄を分類整理し、それをグラフにかく方法や読み方が分かり、かいたり読んだりできる。(知識・技能) ・簡単な事柄を分類整理し、それを表に表す仕方が分かり、読み取ることができる。(知識・技能)	・分類整理した表をグラフに表すとわかりやすくなることに気づき、グラフのかき方を考え、説明し、伝え合っている。 ・資料を、観点を決めて分類整理するとわかりやすくなることに気づき、表の作り方を考え、説明し、伝え合っている。	・グラフや表に関わっている場面に興味を持っている。
2. たし算の ひっ算	8	・たし算の用いられる場合の理解を深め、2位数のたし算の計算が1位数のたし算の仕方を基にしてできることを理解し、筆算形式を知り、筆算で計算ができ、たし算について成り立つ性質を知り、計算の確かめに用いることができる。 ・既習事項を基にして、2位数のたし算の計算の仕方を考えたり、たし算のきまりを見つめたりする力を身に付ける。 ・既習事項を基にして、2位数のたし算の仕方を考え、生活や学習に生かす態度を養う。	・2位数のたし算(繰り上がりなし)の筆算の意味と仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能) ・前時までの学習を基にして、2位数のたし算(繰り上がりあり)の筆算の仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能) ・たし算のきまりが分かり、計算の確かめに用いることができる。(知識・技能)	・1位数の計算の仕方を基にして、2位数のたし算(繰り上がりなし)の計算の仕方を考え、説明できる。 ・たし算のきまりについて調べ、説明できる。	・既習の計算の仕方を考え、生活や学習に生かす態度を養う。
3. ひき算の ひっ算	8	・ひき算の用いられる場合の理解を深め、2位数のひき算の計算が基本的な計算を基にしてできることを理解し、筆算形式を知り、筆算で計算できるとともに、たし算とひき算の相互の関係を理解し、計算の確かめができる。 ・既習事項を基にして、2位数のひき算の計算の仕方を考えたり、計算の工夫や確かめをしたりする力を身に付ける。 ・既習事項を基にして、2位数のひき算の仕方を考えようとし、生活や学習に生かそうとする態度を養う。	・2位数のひき算(繰り下がりなし)の筆算の意味と仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能) ・前時までの学習を基にして、2位数のひき算(繰り下がりあり)の筆算の仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能) ・たし算とひき算の関係や、ひき算のきまりが分かり、計算の工夫や確かめができる。(知識・技能)	・1位数の計算の仕方を基にして、2位数のひき算(繰り下がりなし)の計算の仕方を考え、説明できる。 ・前時までの学習を基にし、2位数のひき算(繰り下がりあり)の計算の仕方を考え、説明できる。 ・たし算とひき算の関係や、ひき算のきまりについて調べ、計算の工夫や確かめができる。	・既習の計算の仕方を考え、生活や学習に生かす態度を養う。
4. 長さの たんい	9	・普遍単位の必要性和有用性を理解させ、長さの単位(ミリメートルmm、センチメートルcm)とその関係及び計器(ものさし)の仕組みを理解し、長さを測り単位を用いて表せ、長さのたし算とひき算の仕方を理解するとともに、直線の意味を理解しものさしを用いてかくことができる。 ・目的に応じた単位で長さを的確に表現し、比べる力を身に付ける。 ・長さの測り方や単位を用いた表し方に関心を持ち、生活や学習の中で活用する態度を養い、量感を高めようとする態度を養う。	・単位cm、ものさしの仕組みと長さの測り方、表し方が分かり、見当を付けてから長さを測ることができる。(知識・技能) ・単位mmと1cm=10mmの関係を知り、長さの測り方と表し方が分かり、見当を付けて長さを測ることができる。(知識・技能) ・直線の意味が分かり、ものさしを用いて直線をかいたり、測ったりできる。(知識・技能) ・長さもたし算やひき算の仕方が分かり、長さのたし算やひき算ができる。(知識・技能)	・長さは、単位の幾つ分で数で表せることに気づき、測定の仕方を考え、説明できる。 ・1cmより短い長さのある長さの測り方を考え、単位cmやmmを用いて表わし、説明できる。 ・直線のかき方や測り方を調べ、説明できる。 ・長さのたし算やひき算の仕方を考え、説明できる。	・単位のよさが分かって測り、単位を生活や学習の中で活用する態度を養い、量感を高めようとする態度を養う。

5. 3けたの 数	12	・3位数について十進位取り記数法による表し方や読み方、順序、系列、大小の比べ方と記号を使った表し方について理解するとともに、10を単位にした数の見方や何十、何百の簡単なたし算やひき算の仕方を理解できる。 ・既習事項を基にして、3位数の表し方や大小の比べ方、10を単位にした数の見方、何十や何百の簡単なたし算やひき算の仕方を考える力を身に付ける ・身の回りのものの数に関心をもち、3位数を用いて数えたり表したりするとともに、生活や学習に生	・3位数の数え方、位取り、表し方、読み方、順序、系列、大小の比べ方と記号を使った表し方が分かり、数えること、表すこと、読むこと、大小比較ができる。(知識・技能) ・10の何個分は何百何十、何百何十は10の何個分の見方が分かり、表すことができる。(知識・技能) ・千(1000)の大きさを知る。(知識) ・何十や何百のたし算とひき算の仕方が分かり、計算できる。(知識・技能)	・3位数の数え方、表し方、を考え、説明できる。 ・3位数の大小の比べ方を考え、説明できる。 ・何百や何百何十を、10を何個集めた数かで考え、説明できる。 ・10を基にして、何十や何百のたし算やひき算の仕方を考え、説明できる。	・身の回りのものについて数えたり表し捉え、生活や学習 ・何十や何百のたまりが何個分か
6. 水の かさの たんい	8	・かさの意味と測り方、かさの単位と表し方、かさの比べ方、かさのたし算とひき算の仕方が分かり、できる。 ・かさの測り方と表し方、比べ方、かさのたし算とひき算の仕方を考え、的確に表す力を身に付ける。 ・かさに関心をもち、生活や学習の中で、測ったり	・かさの意味、単位とその関係(1L=10dL、1L=1000mL)、測り方や表し方、比べ方が分かる。(知識) ・かさを測り、表し、比べることができる。(技能) ・かさについて、たし算やひき算ができることが分かり、計算できる。(知識・技能)	・かさを比べる活動を通して、比べ方、測り方、表し方を考え、説明できる。 ・かさのたし算やひき算の仕方を考え、説明できる。	・水のかさに関心差を計算を用いて
7. 時こくと 時間	2	・「時刻」と「時間」の意味、時間の単位「時、分、日」の関係、「午前、正午、午後」の意味を理解するとともに、時刻や時間を読み取って言い表したり、簡単な場合の時刻や時間を求めたりできる。 ・時間の単位に目を付け、時刻や時間を考える力を身に付け、生活や学習の中で生かせる。 ・生活や学習の中で、時計を用いて時刻や時間を読んだり、求めたりしようとする態度を養う。	・1時間=60分、1日=24時間、午前と午後との関係、時計を使った時刻や時間の読み方分かる。(知識) ・時計を使って時刻や時間を読むことができる。(技能) ・時計や図などを使って、時刻や時間の求め方が分かり、求めることができる。(知識・技能)	・時計の仕組みを知って、時刻や時間の読み方を考え、説明できる。 ・時計や図を使って、時刻や時間の求め方を考え、説明できる。	・時計を用いて時時間の求め方を - としている。
8. 計算の くふう	5	・たし算のきまり(結合法則)を使った計算や()のある式について理解し計算できる。 ・たし算のきまり(結合法則)を使った計算や()のある式計算の仕方を考える力を身に付ける。 ・たし算のきまり(結合法則)を使った計算や()のある式計算を生活や学習に生かそうとする態度を養う	・3つの数のたし算のきまりや()を用いた式が分かり、計算ができる。(知識・技能) ・簡単なたし算とひき算の暗算の仕方が分かり、計算できる。(知識・技能)	・3つの数のたし算の仕方を考えることを通して、計算のきまりや()の使い方に気付き、説明できる。 ・簡単なたし算とひき算の暗算の仕方を考え、説明できる。	・3つの数のたし算 - 算のきまりや() ・たし算とひき算
9. たし算と ひき算の ひっ算	10	・(2位数)+(2位数)で百の位に繰り上がるたし算や、(百何十何)-(2位数)で百の位から繰り下がるひき算、(3位数)+(1・2位数)のたし算、(3位数)-(1・2位数)のひき算の計算の仕方を理解し筆算ができる。 ・既習事項を活用して(2位数)+(2位数)で百の位に繰り上がるたし算や、(百何十何)-(2位数)で百の位から繰り下がるひき算の計算の仕方、(3位数)+(1・2位数)のたし算、(3位数)-(1・2位数)のひき算の計算の仕方を考える力を身に付ける。 ・既習事項を活用してたし算やひき算の仕方を考えるとともに、生活や学習に生かそうとする態度を養う	・(2位数)+(2位数)で、十・百の位に繰り上がる計算の仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能) ・(百何十何)-(2位数)で、十・百の位から繰り下がる計算の仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能) ・(3位数)+(1・2位数)の百の位への繰り上がりなしの計算や、(3位数)-(1・2位数)の百の位からの繰り下がりなしの計算の仕方が分かり、筆算で計算できる。(知識・技能)	・(2位数)+(2位数)で、十・百の位に繰り上がる計算の仕方を考え、説明できる。 ・(百何十何)-(2位数)で、十・百の位から繰り下がる計算の仕方を考え、説明できる。 ・(3位数)+(1・2位数)の百の位への繰り上がりなしの計算や、(3位数)-(1・2位数)の百の位からの繰り下がりなしの計算の仕方を考え、説明できる。	・既習事項を活用 - がりのある計算の - 学習に生かそうと ・既習事項を活用 - り下がりのある計 - や学習に生かそ ・既習事項を活用 - の位への繰り上 (2位数)の百の位 - 方を考えるととも - いる。

10. 長方形と 正方形	10	・三角形と四角形, 直角三角形, 長方形や正方形の意味や図形を構成する要素(辺, 頂点, 直角)を理解し, 方眼紙などを使ってかくことができるとともに, 長方形や正方形などを用いて敷き詰めて模様作りができる。 ・図形を構成する要素に目を付け, 構成の仕方を考え, 身の回りのものの形を図形として捉える力を身に付ける。 ・身近なものの形に関心を持ち, 三角形や四角形を構成する要素に目を付けて考え, 判断する態度を養う。	・三角形や四角形の意味, 辺や頂点の意味が分かる。(知識) ・三角形や四角形を見つれたり, かいたりできる。(技能) ・直角の意味を知り, 直角を見つけることができる。(知識・技能) ・長方形や正方形の意味や方眼などを用いたかき方が分かり, 見つれたり, 方眼などを用いてかいったりすることができる。(知識・技能) ・長方形や正方形を対角線で分けてできた三角形に着目し, 直角三角形の意味が分かり, 方眼などを用いてかくことができる。(知識・技能) ・長方形や正方形を使って平面を敷き詰めることができることが分かり, 模様作りができる。(知識・技能)	・作業的な活動を通して三角形や四角形の特徴を調べ, かき方を考え, 説明できる。 ・作業的な活動を通して長方形や正方形の特徴を調べ, かき方を考え, 説明できる。 ・作業的な活動を通して直角三角形の特徴を調べ, かき方を考え, 説明できる。 ・長方形や正方形を使って模様を作り, 作り方や気付いたことを説明できる。	・身近なものの形長方形, 正方形, たりしようとし ・長方形や正方形付き, 模様作りを
11. かけ算(1)	22	・かけ算の意味と式の表し方, 用語と記号(かけ算, かける, $\times$, 九九), 5, 2, 3, 4の段のかけ算の答えの求め方を理解し, 暗唱できる。 ・かけ算の計算の仕方を考えたり, 計算のきまりを見つれたりする力を身に付ける。 ・かけ算に関心を持ち, 進んで練習し, 生活や学習に生かそうとする態度を養う。	・かけ算の意味と式の表し方, 答えの求め方が分かる。(知識) ・かけ算の場面を見つて, 式に表し答えを求めることができる。(技能) ・5の段, 2の段のかけ算九九の作り方が分かり, 正しく唱えられ, 簡単な問題が式に表せ, 解ける。(知識・技能) ・3の段, 4の段のかけ算九九の作り方が分かり, 正しく唱えられ, 簡単な問題が式に表せ, 解ける。(知識・技能) ・かけ算九九を使う問題の作り方が分かり, 問題を作ることができる。(知識・技能)	・かけ算の意味を基に, 答えの求め方を考え, 説明できる。 ・5の段, 2の段の九九の作り方を考え, 説明できる。 ・3の段, 4の段の九九の作り方を考え, きまりに気づき, 説明できる。 ・かけ算になる場面を見つて, 問題を作り, 互いに解き合うことができる。	・身の回りからか ・表し答えを求めよ ・かけ算九九に慣 ・九九を覚えようと練 ・ている。 ・かけ算九九に慣 ・作りをして, 互いに
12. かけ算(2)	17	・かけ算の意味と用いられる場面の理解を深め, かけ算について成り立つ性質について理解させ, これを活用して6, 7, 8, 9及び1の段の九九を構成し, 活用できるようにするとともに, 倍の意味や何倍に当たる大きさの表し方を理解できる。 ・かけ算のきまりを見つて, それを活用してかけ算の九九の作り方を考え, 計算の工夫や確かめする力を身に付ける。 ・かけ算のきまりを用いてかけ算九九を構成し, 進んで練習し, かけ算九九を生活や学習に生かそうとする態度を養う。	・かけ算のきまりが分かり, きまりを用いた6の段, 7の段の九九の作り方が分かり, 作れ, 正しく唱え, 簡単な問題が解ける。(知識・技能) ・きまりを用いた8の段, 9の段の九九の作り方が分かり, 作れ, 正しく唱え, 簡単な問題が解ける。(知識・技能) ・1の段もかけ算の式に表せることが分かり, 作ることができる。(知識・技能) ・1つの数を他の数のかけ算の積と見ること, 乗数が1増えたときの積の増え方や交換法則が分かる。(知識) ・かけ算のきまりを用いて, 簡単な(1位数)$\times$(2位数), (2位数)$\times$(1位数)の計算の仕方が分かり, 計算できる。(知識・技能) ・「倍」について意味が分かり, 何倍にあたる大きさを求めることができる。(知識・技能) ・かけ算を使って, 身の回りのものの数の求め方がわかり, 問題が解ける。(知識・技能)	・きまりを用いて6の段, 7の段の九九の作り方を考え, 作り, 説明できる。 ・きまりを用いて8の段, 9の段の九九の作り方を考え, 作り, 説明できる。 ・きまりを用いて1の段の九九の作り方を考え, 作り, 説明できる。 ・かけ算九九の表を見て, いろいろなきまりを見つて, 説明できる。 ・かけ算のきまりを使って簡単な(1位数)$\times$(2位数), (2位数)$\times$(1位数)の計算の仕方を考え, 説明できる。 ・図を見て, 倍にあたる大きさの求め方を考え, 説明できる。 ・いろいろな並び方のものの数の求め方を, かけ算を使って考え, 求め, 説明できる。	・きまりを用いて ・し, それを生活や ・かけ算九九のま ・を見つてようと ・簡単な(1位数) ・の計算の答えの ・て考えようとし ・倍にあたる大き ・うとしている。 ・かけ算を使っ ・ている。

令和2年度 評価規準

学校名：江戸川区立船堀小学校

13. 4けたの 数	11	・4位数について十進位取り記数法による表し方や読み方、順序、系列、一万(10000)を理解するとともに、100を単位にして簡単な何百のたし算やひき算ができる。 ・既習事項を活用して4位数の数え方や表し方など、簡単な何百のたし算やひき算の仕方考える力を身に付ける。 ・身の回りの大きな数に関心を持ち、数を10や100、1000のまとまりにして数えたり表したりしようとする態度を養う。	・4位数の数え方、位取り、表し方、読み方、順序などが分かる。(知識) ・4位数を数えたり、表したり、読んだりできる。(技能) ・一万(10000)の大きさが分かる。(知識) ・何百のたし算とひき算の仕方が分かり、計算ができる。(知識・技能)	・3位数を基にして、4位数の数え方や表し方を考え、数えて表し、説明できる。 ・100を基にして、何百のたし算やひき算の仕方を考え、計算し、説明できる。	・身の回りの大きたり、表したり、何百のたし算と事項と同じように
14. 長い ものの 長さの たんい	6	・長いものの長さの単位(メートルm)と、単位の関係(1m=100cm)を理解させ、既習の長さの測り方と表し方を基にして考え、測り、表すことができる。 ・長さの見当を付けてから測り、目的に応じた単位で長さを的確に表現し、比べる力を身に付ける。 ・長いものの長さに関心を持ち、1メートルものさしを用いて工夫して測ろうとする態度を養う。	・単位mを知り、1メートルものさしの仕組みが分かる、長さを測り、表すことができる。(知識・技能) ・1m=100cmが分かる。(知識)	・長いものの長さの測り方を考え、見当を付けてから測り、説明できる。	・身の回りのもの位mとcmを用いて
15. たし算と ひき算	5	・問題の場面をテープ図にかいて、$\square - A = B$の場面の減法逆の加法や、$A + \square = B$の場面の加法逆の減法、$A - \square = B$の場面の減法逆の減法の問題解決ができる。 ・テープ図にかいて、減法逆の加法や加法逆の減法、減法逆の減法の問題の解決の仕方考える力を身に付ける。 ・テープ図にかいて、数量の関係を捉え、式に表して、問題を解決しようとする態度を養う。	・数量の関係を、$\square$を用いて図や式に表す仕方が分かる。(知識) ・テープ図を手がかりに、減法逆の加法、加法逆の減法、減法逆の減法の問題の解決の仕方が分かり、問題が解決できる。(知識・技能)	・$\square - A = B$、$A + \square = B$、$A - \square = B$の問題場面で、テープ図を手がかりに、式の表し方や解決の仕方を考え、解決し、説明できる。	・テープ図や$\square$でに表し、解決しよ
16. 分数	5	・作業的な活動を通して、もとの大きさを2等分した、3等分した、4等分した1つ分などの大きさを1/2、1/3、1/4などと表すことを理解し、表せるようにするとともに、分数の意味を知る。 ・作業的な活動を通して、簡単な場合の分数の表し方を考え、表す力を身に付ける。 ・分数に関心を持ち、生活や学習の中で分数を用いようとする態度を養う。	・もとの大きさを2等分した1つ分を1/2、4等分した1つ分を1/4、3等分した1つ分を1/3などと表すことを理解するとともに、用語「分数」を知り、分数で表すことができる。(知識・技能) ・ある個数の1/2、1/3、1/4の個数の求め方が分かる。(知識) ・1/4の大きさの4倍が、もとの大きさになることが分かる。(知識) ・2つの数量の大きさを倍や分数を使って表すことができる。(技能)	・作業的な活動を通して、2等分した1つ分、4等分した1つ分、3等分した1つ分の作り方を考え、分数で表し、説明できる。 ・作業的な活動を通して、ある個数の何分の一を分数で表す方法を考え、表し、説明できる。 ・2つの数量の大きさを倍や分数を使って表す仕方を考えることができる。	・生活や学習の中等分した1つ分を数ともとの大きさる。 ・2つの数量の大きさ大している。
17. はこの形	5	・箱の形を観察したり面を写し取ったり、箱を切り開いたり組み立てたりする活動を通して、特徴を捉え、立体図形の構成要素や簡単な展開図が理解できる。 ・箱の形の構成の仕方を考えたり、箱の形を分解したり、作ったりする力を身に付ける。 ・身の回りの箱の形に関心を持ち、分解したり、作ったりして調べようとする態度を養う。	・箱の形の面、辺や頂点の意味が分かり、その形や数が分かる。(知識) ・箱の形の面のつながり方を理解し、面の形を貼り合わせて、箱の形を作ることができる。(知識・技能)	・箱の形の面を写し取る活動を通して、面の形と数を調べ、説明できる。 ・箱の作り方を考え、作り、作り方を説明できる。	・身の回りにあるがあるかを調べがている。

1)に学習に取り組む態度
心をもち、生活や学習の中で用 意を見つけたり、用いたりしようとし
上方を基にして、2位数のたし算の ともに、生活や学習に生かそうとし
こ関心をもち、たし算の確かめな ている。
上方を基にして、2位数のひき算の ともに、生活や学習に生かそうとし
の関係に関心をもち、ひき算の工 んでしようとしている。
かり、身の回りのものの長さを進 用いて表わそうとしている。 トでものさしを用いて、直線をかい うとしている。 、たしたり、ひいたりして、工夫し

の個数に関心をもち、3位数を用いたりし、大きな数を10の何個分で算に生かそうとしている。

とし算とひき算の仕方を、10のまゝで、考えようとしている。

いをもち、測ったり表したり、合計やて求めたりしようとしている。

時刻や時間を読むことや、時刻や考え、生活や学習の中で生かそう

算の仕方を考えることを通して、計の使い方に気づき、説明できる。

の暗算を使って解こうとしている。

用して(2位数)+(2位数)で繰り上り仕方を考えるとともに、生活やをしている。

用して(百何十何)-(2位数)で繰上算の仕方を考えるとともに、生活うとしている。

用して(3位数)+(1・2位数)の百がりのなしの計算や、(3位数)-(1・からの繰り下がりのなしの計算の仕に、生活や学習に生かそうとして

図形に関心をもち、三角形、四角形、
直角三角形を見つけたり、かいて
いる。
多角形などが敷き詰められることに気
をつけている。

かけ算になる場面を見つけ、式に
かいてくわけている。
図形に関心をもち、5、2、3、4の段の九
段算を練習し、生活や学習に生かそうとし
てくわけている。
図形に関心をもち、進んでかけ算の問題
に挑戦しようとしている。

5、7、8、9、1の段を構成しようと
して学習に生かそうとしている。
図形に関心をもち、いろいろなきまり
を見つけている。
 $\times$ (2位数)、(2位数) $\times$ (1位数)
求め方を、かけ算のきまりを使っ
てくわけている。
自分の考えを生活や学習に生かそ
うとしている。
工夫して問題を解決しようとして

な数に関心をもち、4位数を数え比べたりしようとしている。
ひき算を、100を単位として、既習計算しようとしている。

の長さを、見当を付けて測り、単に表そうとしている。

表して問題の仕組みを捉え、式うとしている。

中で、具体物を2等分、4等分、3等分、分数を使って表そうしたり、分との関係を調べたりしようとしている。
きを倍や分数を使って表そうと

箱に関心をもち、どのような特徴をとり、箱の形を作ったりしようとし